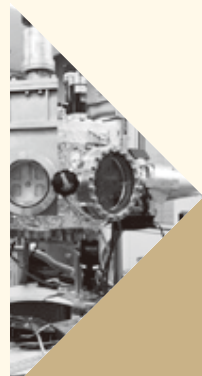


財務情報

- 財務ハイライト
- 資金収支計算
- 消費収支計算
- 貸借対照表



財務の概要 (平成26年度)

財務ハイライト

学校法人東京電機大学の平成26年度決算は、平成27年5月29日開催の評議員会・理事会において承認されました。平成26年度決算の概要は、予算(平成27年3月24日評議員会・理事会承認第三次補正予算)との比較において次の通りです。

資金収支計算

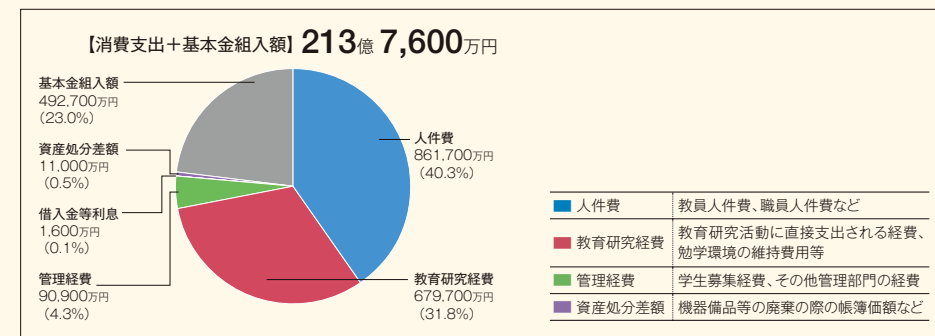
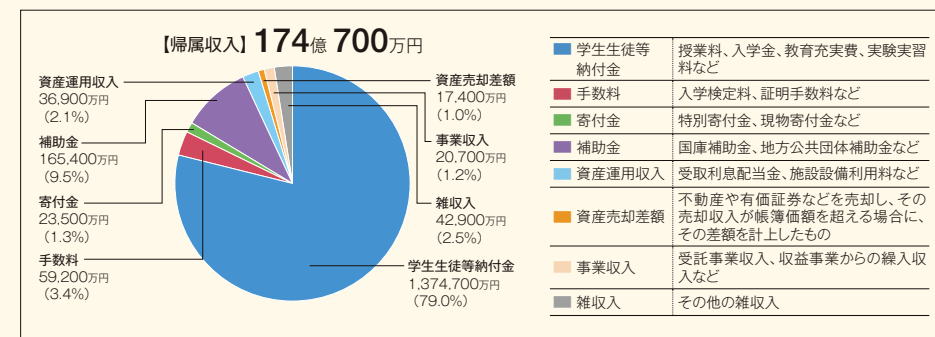
資金収入 **248億 4,000万円** (予算比30億1,600万円増)
 資金支出 **264億 2,400万円** (予算比27億1,500万円増)

この結果、次年度繰越支払資金は予算比で3億円増加し、総額94億6,400万円となりました。

消費収支計算

帰属収入 **174億 700万円** (予算比 1億8,600万円増)
 消費支出 **164億 4,900万円** (予算比 4億2,200万円減)
 基本金組入額 **49億 2,700万円** (予算比 4億8,300万円減)

帰属収入と消費支出+基本金組入額の差である消費収支差額は予算比で10億9,200万円減少しました。

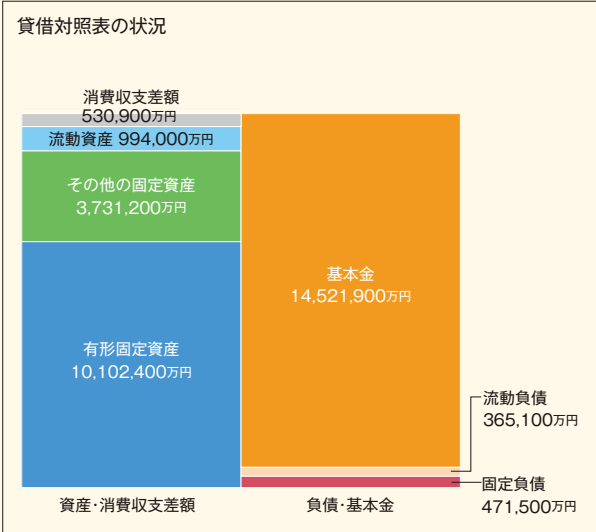


貸借対照表 平成26年度末(平成27年3月31日)

資産の部 **1,482億7,600**万円
 負債の部 **83億6,600**万円
 基本金の部 **1,452億1,900**万円



総資産は1,482億7,600万円となり、前年度より7億3,700万円増加しました。



*消費収支差額は、表示が左側の場合は支出超過、右側の場合は収入超過を表します。

平成26年度に学園が優先的に取り組んだ主な事業の経費

【一般会計】

(1) 施設・設備改修事業 (単位: 千円)

事業内容	経費
埼玉鳩山キャンパス 学生食堂等リニューアル工事	87,715
千葉ニュータウンキャンパス 衛生設備他改修工事	
東京小金井キャンパス 空調機更新工事	

(2) 教育設備更新事業 (単位: 千円)

事業内容	経費
埼玉鳩山キャンパス 油圧式万能材料試験機	31,298
千葉ニュータウンキャンパス BeeDanceアクティブラーニングシステム	

【特別事業会計】

(1) 拡充事業 (キャンパス整備事業) (単位: 千円)

事業内容	経費
キャンパス整備事業	3,651,049

(2) 臨時的事業 (単位: 千円)

事業内容	経費
埼玉鳩山キャンパス 教室等AV機器更新経費	322,439
埼玉鳩山キャンパス 外壁他改修工事関連経費	399,276
災害時非常食等経費(防災備蓄品等購入経費)	13,932
計	735,647

次ページから、学校法人会計準に基づく平成26年度(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の財務計算書を報告いたします。

資金収支計算

資金収支計算書は、学園の1年間の活動状況をお金の動きで示したものです。また、年度末における支払資金(現金およびいつでも引き出すことができる預貯金)も明らかにしています。収入の部には、授業料等の学費、受験料、補助金(経常費補助金等)、受取利息等の収入や借入金、前受金等の負債となる収入など全ての収入を計上しています。支出の部には、教職員等に支払う給与、消耗品や光熱水費等の諸経費、建物、機器備品、図書等の購入費など全ての支出を計上しています。学校法人会計では、本来あるべき年度に収支を計上する発生主義を採用していることから、収入・支出の計上額と実際のお金の出入りに差が生じます。そのため、年度の活動に対応する収入・支出と支払資金残高の整合性を保つための調整勘定が必要となります。

収入の部

科目	年度	H26予算(第三次補正)	H26決算	差異	H25決算
(単位: 千円)					
学生生徒等納付金収入		13,756,669	13,747,360	9,309	14,020,992
手数料収入		619,706	591,804	27,902	599,964
寄付金収入		108,000	180,808	△ 72,808	111,830
補助金収入		1,756,324	1,654,058	102,266	1,466,564
資産運用収入		364,508	369,001	△ 4,493	347,687
資産売却収入		600,000	4,100,000	△ 3,500,000	3,818,993
事業収入		189,712	206,812	△ 17,100	172,832
雑収入		425,991	429,270	△ 3,279	280,565
借入金等収入		0	0	0	200
前受金収入		2,367,974	2,333,642	34,332	2,228,340
その他の収入		3,864,058	3,926,661	△ 62,603	1,075,156
資金収入調整勘定		△ 2,228,339	△ 2,699,009	470,670	△ 2,807,857
前年度繰越支払資金		11,048,118	11,048,118	—	17,080,224
収入の部合計		32,872,721	35,888,525	△ 3,015,804	38,395,490

支出の部

科目	年度	H26予算(第三次補正)	H26決算	差異	H25決算
(単位: 千円)					
人件費支出		8,650,442	8,663,357	△ 12,915	8,312,019
教育研究経費支出		4,567,520	4,256,927	310,593	4,057,668
管理経費支出		954,110	819,291	134,819	956,160
借入金等利息支出		15,692	15,692	0	20,010
借入金等返済支出		166,690	166,690	0	166,690
施設関係支出		4,142,687	4,133,386	9,301	10,167,250
設備関係支出		689,881	581,605	108,276	452,605
資産運用支出		4,083,688	7,554,237	△ 3,470,549	3,900,004
その他の支出		437,522	419,772	17,750	520,271
予備費		2,348	0	2,348	0
資金支出調整勘定		△ 1,149	△ 186,595	185,446	△ 1,205,305
次年度繰越支払資金		9,163,290	9,464,163	△ 300,873	11,048,118
支出の部合計		32,872,721	35,888,525	△ 3,015,804	38,395,490

■予算と決算の差異の主な理由

(1) 収入の部

- 寄付金収入(72,808千円増)
研究奨励寄付金が約48,829千円、学校法人東京電機大学サポート券金が約26,819千円の増加となりました。
- 補助金収入(102,266千円減)
国庫補助金の経常費補助金において、圧縮率(※)が強まったこと等により、経常費補助金収入が84,585千円減少しました。
※圧縮率とは、経常費補助金の総額を予算額に取めるための調整率
- 資産売却収入(3,500,000千円増)
減価償却引当有価証券のうち、為替相場の変動により、外国債が早期償還となり、3,500,000千円増加となりました。

(2) 支出の部

- 教育研究経費支出(310,593千円減)
校舎維持管理や情報関連に係る委託費等の低減を始めとする全般的な経費削減、実施予定事業の一部計画の変更等により、予算計上額を下回りました。
- 管理経費支出(134,819千円減)
広報関連経費を始めとする全般的な経費削減などにより、予算計上額を下回りました。
- 設備関係支出(108,276千円減)
事業の未実施等により、予算計上額を下回りました。
- 資産運用支出(3,470,549千円増)
減価償却引当有価証券で早期償還されたことに伴う減価償却引当特定資産へ3,500,000千円繰入、次年度繰越額の確定に伴う委託研究等引当特定預金へ約66,180千円繰入及びサポート券金事業引当特定預金へ約64,941千円繰入等により、予算計上額を上回りました。

消費収支計算

消費収支計算書は、学園の1年間の諸活動における経営の状況を示したものです。すなわち、教育研究活動等の実施に伴う収入と支出の均衡を明らかにし、学園の経営が健全であるかどうかを示しています。

具体的には、年度内の全ての収入のうち、負債とならない収入(帰属収入)と年度内に発生する費用および資金移動を伴わない減価償却額等(消費支出)+ 学園を永続的に維持するための資金準備(基本金組入額)とのバランスを示しています。

消費収入の部

(単位：千円)

科目	年度	H26予算(第三次補正)	H26決算	差異	H25決算(参考)
学生生徒等納付金		13,756,669	13,747,360	9,309	14,020,992
手数料		619,706	591,804	27,902	599,964
寄付金		108,000	234,847	△ 126,847	171,770
補助金		1,756,324	1,654,058	102,266	1,466,564
資産運用収入		364,508	369,001	△ 4,493	347,687
資産売却差額		0	173,990	△ 173,990	123,124
事業収入		189,712	206,812	△ 17,100	172,832
雑収入		425,991	429,270	△ 3,279	280,565
帰属収入合計		17,220,910	17,407,142	△ 186,232	17,183,498
基本金組入額合計		△ 5,409,538	△ 4,926,752	△ 482,786	△ 9,421,887
消費収入の部合計		11,811,372	12,480,390	△ 669,018	7,761,611

消費支出の部

(単位：千円)

科目	年度	H26予算(第三次補正)	H26決算	差異	H25決算(参考)
人件費		8,646,143	8,617,667	28,476	8,365,660
教育研究経費		7,163,586	6,796,857	366,729	6,642,454
(減価償却額 内数)		(2,596,066)	(2,535,792)	(60,274)	(2,580,442)
管理経費		1,044,057	908,898	135,159	1,043,829
(減価償却額 内数)		(89,947)	(89,608)	(339)	(87,669)
借入金等利息		15,692	15,692	0	20,011
資産処分差額		0	110,215	△ 110,215	249,356
予備費		2,348	—	2,348	0
消費支出の部合計		16,871,826	16,449,329	422,497	16,321,310
当年度消費支出超過額		5,060,454	3,968,939		8,559,699
前年度繰越消費収支超過額		—	△ 1,339,990		7,219,709
翌年度繰越消費収支超過額		—	△ 5,308,929		△ 1,339,990

■予算と決算の差異の主な理由(資金収支計算書と重複する科目は除く)

(1)基本金組入額

- 基本金組入額(482,786千円減)
構築物や機械装置備品の除却が増加したことにより、基本金組入額が減少しました。

(2)収入の部

- 資産売却差額(173,990千円増)
減価償却引当有価証券のうち、平成23年度に学校法人会計基準に基づき時価評価(評価差額の計上)を行った外国公社債が償還したことに伴い、売却価額が帳簿価額を上回ったため、その差額分の資産売却差額が増加しました。

(3)支出の部

- 資産処分差額(110,215千円増)
施設および設備関係の除却により資産処分差額が増加しました。

基本金の組入額の内訳および平成27年3月末基本金は、次の通りです。

	基本金組入額
<第1号基本金>(自己資金による固定資産の取得額)	
本年度取得資産額(自己資金による支払分)	4,714,991千円
本年度取得資産額(寄附分)	49,901千円
本年度取得資産に係る未払金計上額	△ 1,150千円
前年度取得資産に係る未払金の本年度支払額	111,463千円
過年度取得資産に係る借入金返済金額	166,690千円
本年度除却額	△ 615,143千円
	4,426,752千円

<第2号基本金>(将来の固定資産取得に備えた資金の先行組入額)	
本年度組入額	500,000千円

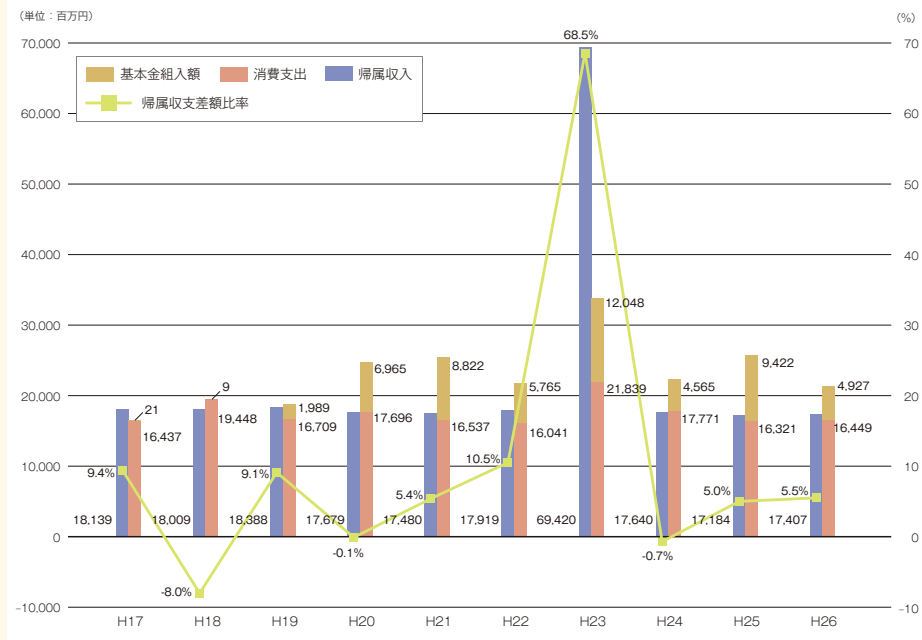
<第3号基本金>(基金の積立額)

本年度組入なし

<第4号基本金>(恒常的に保持すべき資金、具体的には1ヶ月分の運転資金相当額)

本年度組入なし

消費収支および帰属収支差額比率の推移



※帰属収支差額比率…(帰属収入-消費支出)÷ 帰属収入

この比率が高いほど自己資金は充実されていることとなり、経営に余裕があるものとみなすことができます。一般的に10%以上が望ましいとされています。

(参考) 平成18年度は、時価が簿価(取得額)を著しく下回っていた平岡グラウンドおよび岩殿クラブ室の土地について評価損処理を行ったことにより、多額の資産処分差額が計上され、帰属収支差額比率を大幅に下げることとなりました。
平成23年度は、東京神田キャンパス校地売却による資産売却差額が計上され、帰属収支差額比率を大幅に上げることとなりました。

帰属収入を100とした場合の各科目比率(財務比率)の推移

科目	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考(※)
学生生徒等納付金	77.9%	76.9%	74.9%	78.0%	78.8%	78.8%	20.2%	80.5%	81.6%	79.0%	74.8%
手数料	2.2%	2.3%	2.1%	2.3%	2.7%	2.9%	0.9%	3.8%	3.5%	3.4%	3.3%
寄付金	1.1%	1.0%	1.8%	1.3%	1.9%	1.0%	0.6%	2.1%	1.0%	1.3%	1.6%
補助金	12.7%	12.5%	12.1%	12.0%	10.8%	12.4%	3.7%	9.0%	8.5%	9.5%	12.1%
資産運用収入	3.2%	4.1%	4.4%	3.5%	2.2%	1.8%	0.4%	1.5%	2.0%	2.1%	2.1%
事業収入	1.0%	1.0%	1.2%	1.2%	1.2%	1.0%	0.3%	1.0%	1.0%	1.2%	2.6%
その他の収入	1.8%	2.1%	3.4%	1.7%	2.4%	2.0%	73.9%	2.1%	2.4%	3.5%	3.5%
人件費	46.7%	47.6%	46.5%	46.3%	47.9%	46.0%	12.2%	46.6%	48.7%	49.5%	52.5%
教育研究経費	35.4%	39.9%	36.5%	37.3%	36.3%	35.5%	10.0%	41.2%	38.7%	39.0%	33.6%
管理経費	7.5%	6.9%	6.4%	8.4%	9.0%	6.4%	1.8%	8.4%	6.1%	5.2%	7.3%
借入金等利息	0.4%	0.4%	0.3%	0.6%	0.6%	0.6%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%
その他の支出	0.6%	13.2%	1.1%	7.5%	0.9%	1.1%	7.4%	4.3%	1.4%	0.7%	1.4%

※参考 H25理工他複数学部平均 (平成26年度版「今日の私学財政」より)

貸借対照表

貸借対照表は、年度末における学園の財政状況を示したものです。

資産の部は、学園が所有する財産を示し、負債・基本金・消費収支差額の部は、財産の調達財源(他人資金でまかったのか自己資金でまかったのか)を示します。

自己資金とは、基本金+消費収支差額であり、自己財源で調達した財産の維持状況を金額で示しています。

資産の部

(単位:千円)

科目	年度	H26末	H25末	増減
固定資産		138,336,233	136,045,709	2,290,524
有形固定資産		101,024,541	98,994,835	2,029,706
土地		50,122,613	50,122,613	0
建物		38,988,643	40,255,298	△ 1,266,655
構築物		1,825,537	1,998,335	△ 172,798
教育研究用機器備品		3,822,944	3,926,882	△ 103,938
その他の機器備品		119,373	128,776	△ 9,403
図書		2,446,784	2,439,707	7,077
車輛		47,816	57,389	△ 9,573
建設仮勘定		3,650,831	65,835	3,584,996
その他の固定資産		37,311,692	37,050,874	260,818
有価証券		503,798	603,798	△ 100,000
収益事業元入金		50,000	50,000	0
長期貸付金		303,041	323,676	△ 20,635
退職給与引当特定資産		1,682,598	1,682,598	0
減価償却引当特定資産		24,321,185	24,633,548	△ 312,363
教育施設設備充実積立特定預金			222,166	0
校地開発特定預金		969,437	869,437	100,000
委託研究等引当特定預金		263,855	197,675	66,180
サポート募金事業引当特定預金		64,940	34,217	30,723
教育環境整備引当特定預金		3,000,000	2,500,000	500,000
第3号基本金引当特定資産		5,500,000	5,500,000	0
差入保証金		206,042	208,701	△ 2,659
水道施設利用権		0	0	0
電話加入権		10,930	10,930	0
施設利用権		10,700	11,128	△ 428
借地権		203,000	203,000	0
流動資産		9,940,192	11,494,185	△ 1,553,993
現金預金		9,464,163	11,048,118	△ 1,583,955
未収入金		470,669	436,329	34,340
仮払金		1,129	2,953	△ 1,824
出版局勘定		4,231	6,785	△ 2,554
資産の部合計		148,276,425	147,539,894	736,531

負債の部

(単位:千円)

科目	年度	H26末	H25末	増減
固定負債		4,714,655	4,998,409	△ 283,754
長期借入金		497,800	636,720	△ 138,920
長期預り保証金		13,630	3,750	9,880
長期未払金		134,181	243,206	△ 109,025
退職給与引当金		4,069,044	4,114,733	△ 45,689
流動負債		3,651,485	3,589,012	62,473
短期借入金		138,920	166,690	△ 27,770
未払金		295,650	366,797	△ 71,147
前受金		2,333,642	2,228,340	105,302
預り金		883,273	827,185	56,088
負債の部合計		8,366,140	8,587,421	△ 221,281
第1号基本金		135,505,215	131,078,463	4,426,752
第2号基本金		3,000,000	2,500,000	500,000
第3号基本金		5,500,000	5,500,000	0
第4号基本金		1,214,000	1,214,000	0
基本金の部合計		145,219,215	140,292,463	4,926,752
翌年度繰越消費収支超過額		5,308,930	1,339,990	3,968,940
消費収支差額の部合計		△ 5,308,930	△ 1,339,990	△ 3,968,940
負債・基本金・消費収支差額の部合計		148,276,425	147,539,894	736,531

貸借対照表科目の主な増減理由

(1) 資産の部

■有形固定資産(2,029,706千円増)
東京千住キャンパス第2期計画(1街区建物)事業費により、有形固定資産が増加しました。

■その他の固定資産(260,818千円増)
東京千住キャンパス第2期計画(1街区建物)の資金計画に基づく取崩しを行いました。減価償却引当特定資産、第2号基本金引当特定資産、サポート募金事業引当特定預金および校地開発特定預金を積立てたため、その他の固定資産は増加しました。

■流動資産(1,553,993千円減)
東京千住キャンパス第2期計画(1街区建物)等の支払により、現金預金が減少しました。

(2) 負債の部

■固定負債(283,754千円減)
リースの長期未払金および長期借入金のうち、1年未満に支払、返済予定の金額を短期へ振替して減ったため、固定負債は前年度より減少しました。

■流動負債(62,473千円増)
授業料等の前受金の増加に伴い、流動負債が増加しました。

(3) 基本金の部

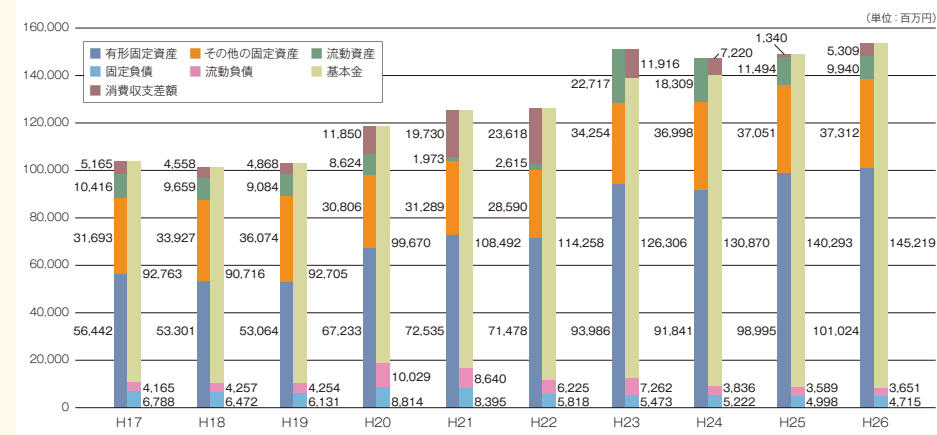
■第1号基本金(4,426,752千円増)
東京千住キャンパス第2期計画(1街区建物)事業費、自己資金による固定資産の取得、借入金返済等により、基本金を組み入れました。

■第2号基本金(500,000千円増)
東京千住キャンパス第2期計画(1街区建物)について、年次計画的に事業財源を確保する必要性のあることから、平成22年3月9日理事会決定の基本金組入計画表に基づき、平成21年度から毎年5億円を組入れています。

(4) 消費収支差額の部

■翌年度繰越消費収支超過額(3,968,940千円増)
東京千住キャンパス第2期計画(1街区建物)事業の実施により、繰越消費収支超過額が増加しました。

貸借対照表の推移

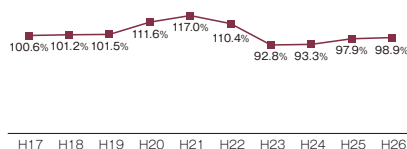


※消費収支差額は、表示場所が棒グラフの左側の場合は支出超過、右側の場合は収入超過を示します。

財務比率の推移

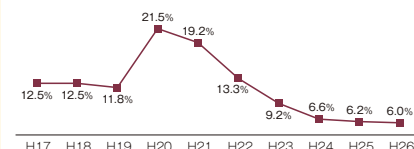
固定比率…固定資産÷自己資金

(この比率は低い値が良い)



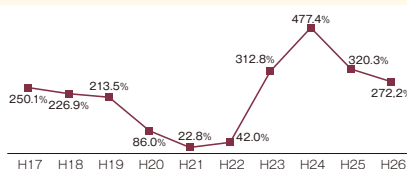
負債比率…総負債÷自己資金

(この比率は低い値が良い)



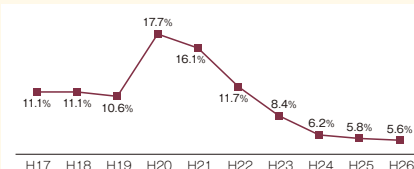
流動比率…流動資産÷流動負債

(この比率は高い値が良い)



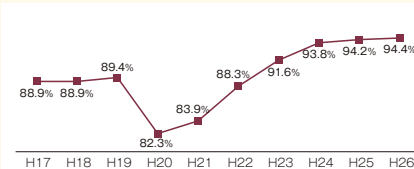
総負債比率…総負債÷総資産

(この比率は低い値が良い)



自己資金構成比率…自己資金÷総資金 総資金=負債+基本金+消費収支差額

自己資金構成比率…自己資金÷総資金 (この比率は高い値が良い)



※表やグラフは、千円単位及び百万円単位で表示する際に単位未満を四捨五入しているため、端数調整のための差異が生じる場合があります。